

評価対象年度	平成25年度	施策評価シート(震災復興用)	政策	3	施策	3
施策名			3 雇用の維持・確保	施策担当 部局	経済商工観光部, 土木部	
「宮城県震災復興計画」における体系	政策名	3 「富県宮城の実現」に向けた経済基盤の再構築 【経済・商工・観光・雇用】	評価担当 部局 (作成担当 課室)	経済商工観光部 (雇用対策課)		

施策の方向 (「宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画」の行動方針)	<p>①緊急的な雇用の維持・確保と生活支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇被災者の緊急的な雇用の維持・確保のため、震災により事業の縮小を余儀なくされた事業主に対し、雇用の維持のために要した経費等の一部を助成し、失業を予防するとともに、緊急雇用創出事業臨時特例基金等を活用して雇用機会を創出する。 ◇一日も早い勤労者の生活安定を図るため、低利の生活資金の融資制度を創設するほか、雇用の安定化に向け被災した勤務先の早期の事業再開を支援する。 ◇震災の影響により離職された方々等の一刻も早い就労のため、建設重機の操作免許取得の訓練など、緊急的な公共訓練を実施する。 <p>②被災者等や新規学卒者の就職支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇被災者、若年者及び新規学卒者等の就職促進を図るため、被災者等や新規学卒者を雇い入れた事業主に対する就職促進奨励金制度及び被災者等や新規学卒者を対象とした合同就職面接会などを実施する。 <p>③新たな雇用の場の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ものづくり産業において新たな雇用の場を創出するため、県全域で自動車関連産業や高度電子機械産業などの企業誘致を進める。 ◇被災前の職業を継続できなくなった方々の地元での雇用を確保するため、環境や福祉など新たな分野での地元雇用の創出に取り組む。 ◇次代を担う新たな産業(クリーンエネルギー、医療などの分野)を育成し、雇用の場を創出する。 <p>④復興に向けた産業人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇多様な雇用機会の創出を図るため、産学官連携により、自動車関連産業や高度電子機械産業などに加え、次代を担う新たな産業で活躍できる人材を育成する。
---	---

決算(見込)額 (千円)	年度	平成23年度 (決算額)	平成24年度 (決算額)	平成25年度 (決算(見込)額)
	県事業費	41,585,409	100,629,195	191,906,216

※決算(見込)額は再掲分含む

目標指標等	<p>■達成度 A:「目標値を達成している」(達成率 100%以上) B:「目標値を達成しておらず、達成率が80%以上100%未満」 C:「目標値を達成しておらず、達成率が80%未満」 N:「実績値が把握できない等の理由で、判定できない」</p> <p>■達成率(%) フロー型の指標: 実績値/目標値 ストック型の指標: (実績値-初期値)/(目標値-初期値) 目標値を下回ることを目標とする指標: (初期値-実績値)/(初期値-目標値)</p>	初期値 (指標測定年度)	目標値 (指標測定年度)	実績値 (指標測定年度)	達成度 達成率	計画期間目標値 (指標測定年度)	
	1	基金事業における新規雇用者数(震災後)(人)	0人 (平成22年度)	46,099人 (平成23~25年度累計)	57,123人 (平成23~25年度累計)	A 123.9%	46,099人 (平成23~25年度累計)

平成25年 県民意識調査	満足群の割合 (満足+やや満足)	不満群の割合 (やや不満+不満)	満足群・不満群 の割合による 区分
	34.7%	31.6%	III

※満足群・不満群の割合による区分

- I: 満足群の割合50%以上
かつ不満群の割合25%未満
- II: 「I」及び「III」以外
- III: 満足群の割合50%未満
かつ不満群の割合25%以上

■ 施策評価（原案） **やや遅れている**

評価の理由	
目標指標等	目標指標である「基金事業における新規雇用者数」は57,123人となり、達成率は123.9%と目標を大きく上回った。
県民意識	・平成25年県民意識調査における「雇用の維持・確保」の結果を参照すると、満足群は34.7%、不満群は31.6%と満足群・不満群の割合による区分は「Ⅲ」と低い評価結果となったが、満足群が不満群の割合を上回り、平成24年調査では不満群が満足群を上回っていたことから、県民の意識は改善している傾向にあると考えられる。
社会経済情勢	・東日本大震災から3年が経過し、復興需要や被災企業の事業再開等により、雇用情勢を示す指標の1つである有効求人倍率は平成24年4月から1倍を超えるなど、良好な状況が維持されている。 ・一方で、沿岸地域を中心に、建設・土木、水産加工などにおいて人手不足となっており、雇用のミスマッチが発生している。
事業の成果等	・県内の雇用情勢は、基金事業による緊急的な雇用確保のほか、被災企業の事業再開や復興需要による求人の回復と、被災地域に配慮した合同就職面接会の開催や職業訓練の実施など、求人企業と被災求職者とのマッチング支援等により、有効求人倍率が1倍を大きく上回るなど、成果があったものと判断している。 ・同様にピーク時に6万5千人の休業状態にあった者についても、国の雇用調整助成金等と県が国の助成金に上乗せして支給する「沿岸地域雇用維持特別奨励金」等により雇用維持を支援したことにより、被災者の失業予防に一定の成果があったものと思われる。 ・新規学卒者の就職状況は、復興需要による求人の増加のほか、学校現場において早い時期からの進路指導の実施や県教育委員会、宮城労働局等の関係機関と連携して関係団体への雇用要請を行うとともに、合同企業説明会や合同就職面接会を開催したことなどにより、新規高卒者の就職内定率は98.9%（平成26年3月末現在）となった。【最終はH26.4末現在になります。】 ・上記のように、有効求人倍率や新規高卒者就職内定率の上昇など県内の雇用情勢は震災前よりも改善され、目標指標達成率も100%を上回っているものの、県民意識調査の結果は「Ⅲ」と低い評価となっていることから、「やや遅れている」と評価した。

※ 評価の視点： 目標指標等、県民意識、社会経済情勢、事業の実績及び成果等から見て、施策に期待される成果を発現させることができたかという視点で、総合的に施策の成果を評価する。

施策を推進する上での課題と対応方針（原案）	
課題	対応方針
<p>・県内の雇用情勢は、復興需要や被災企業の事業再開等により、良好な状況が続いているものの、沿岸部を中心に建設・土木などにおいて人材不足となるなど、雇用のミスマッチが発生している。</p> <p>・県内の新規学卒者の就職状況は回復しているものの、これは東日本大震災による一時的な要因であることから、先行きは不透明である。</p>	<p>・沿岸地域を中心に、引き続き基金事業を活用した、緊急的・短期的な雇用の場を確保するとともに、「中小企業等グループ施設等整備補助」など復旧・復興に向けた産業政策と一体となって雇用面で支援を行う「事業復興型雇用創出助成金」制度の実施により、安定的な雇用の創出を図る。また「被災者等求職活動支援事業」により求職者の掘り起こし、企業とのマッチング支援を行うことにより、ミスマッチの解消を図る。</p> <p>・県、県教育委員会、宮城労働局等の関係機関が連携して県内外の企業・団体への雇用要請や被災生徒等に配慮した合同就職面接会を開催するほか、県外へ移転を余儀なくされた方々や首都圏に居住する学生等のUターン就職支援を行うなど新規学卒者の就職促進と復興に向けた県内企業の人材確保を図り、現在の就職状況を維持する。</p>

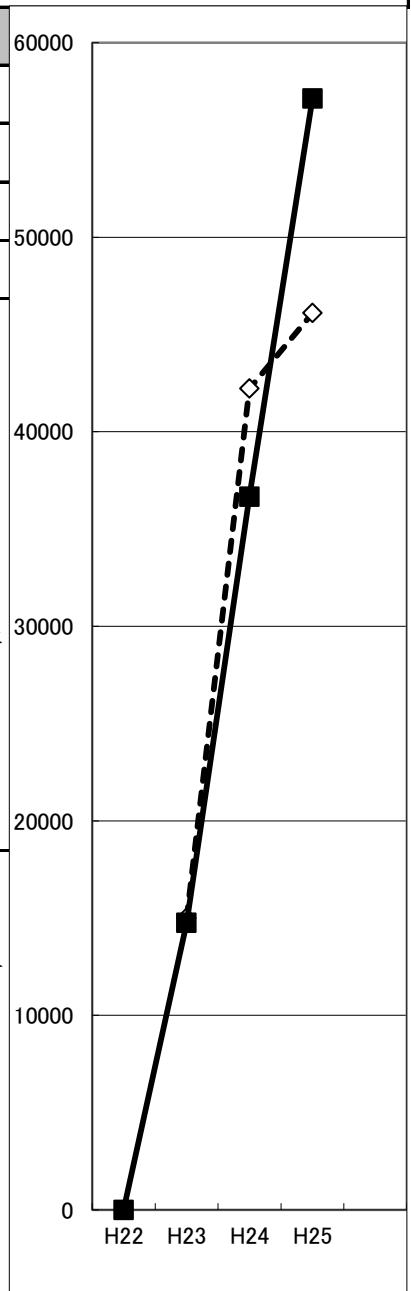
評価対象年度	平成25年度
--------	--------

政策	3	施策	3
----	---	----	---

目標指標等の状況

■達成率(%) フロー型の指標: 実績値/目標値 スtock型の指標: (実績値-初期値)/(目標値-初期値)
 目標値を下回ることを目標とする指標: (初期値-実績値)/(初期値-目標値)

1	目標指標等名 (下段:説明)	評価対象年度	初期値	H23	H24	H25	H26
	基金事業における新規雇 用者数(震災後)(人) [ストック型の指標] (平成23~25年度累計)	指標測定年度	H22	H23	H24	H25	-
目標値		-	14,998	42,217	46,099	-	-
実績値		0	14,748	36,663	57,123	-	-
達成率		-	98.3%	86.8%	123.9%	-	-



目標値の設定根拠

- ・緊急雇用創出事業
 - ・急激な経済情勢の変動及び大震災により、離職を余儀なくされた被災失業者等に対して、国からの交付金を受けて県に基金を造成し、県及び市町村が直接雇用や委託事業によって一時的な雇用機会を創出するとともに、産業政策と連動し安定的な雇用を創出する。
 - ・「緊急雇用事業」:平成23年度までに2,586人を雇用創出(6か月未満の一時的な雇用・就業機会) ……①
 - ・「重点分野雇用創出事業」:平成25年度までに42,912人を雇用創出 ……②
 - ・雇用復興推進事業:産業政策と連動した事業主に対する助成等により安定的な雇用を創出
 - ・震災等緊急雇用対応事業:被災失業者等を対象に1年以内の雇用機会を創出
 - ・重点分野雇用創出事業, 地域人材育成事業:成長が期待される分野での1年以内の雇用機会を創出
 - ・ふるさと雇用再生特別基金事業:平成23年度までに601人の雇用創出 ……③
- ・雇用失業情勢が厳しい地域において、国からの交付金を受けて県に基金を造成し、地域の実情や創意工夫に基づき、地域求職者を雇い入れて1年以上の雇用機会を創出する。

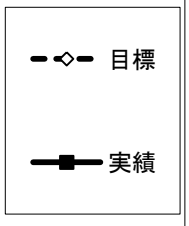
合計:46,099人(①+②+③)

実績値の分析

- ・平成25年度末時点の雇用創出目標数46,099人に対し、実績見込みは、これを上回る57,123人となっている。
- ・雇用創出目標とした46,099人の内訳は、東日本大震災により離職を余儀なくされた被災求職者等に対する緊急一時的な雇用・就職機会の創出等に25,387人、産業政策と一体となった安定的な雇用・就職機会の創出に20,712人となっている。
- ・これに対し、実績見込みは、緊急一時的な雇用・就職機会の創出等で、37,077人と目標を上回った。
- ・また、20,712人を雇用創出目標とした安定的な雇用・就職機会の創出については、申請者数の実績見込みでは、20,046人となっており、概ね目標どおりの成果を見込んでいる。
- ・なお、緊急雇用創出事業については、繰り返し国への要望を行った結果、1年延長されており、引き続き緊急一時的な雇用・就職機会と安定的な雇用・就職機会の創出に、全力で取り組むこととしている。
- ・目標指標の算出に使用している実績値は速報値であり、評価後に実績値が確定することから、前年度実績値の遡及修正を行っている。

<参考:目標値の設定根拠記載内容との関係>
 ・緊急一時的な雇用・就職機会の創出等(①+③+②の一部)

全国平均値や近隣他県等との比較



評価対象年度 平成25年度

政策 3 施策 3

県民意識調査結果									
調査実施年度 (調査名称)			平成24年度 (平成24年県民意識調査)		平成25年度 (平成25年県民意識調査)		平成 年度 (平成 年県民意識調査)		
県 全 体	この 施策に 対する 重視 度	重 要	高重視群 の割合	52.3%	82.8%	42.8%	75.2%		
		やや重要		30.5%				32.4%	
		あまり重要で はない	低重視群 の割合	5.7%	7.0%	7.8%	9.4%		
		重要ではない		1.3%				1.6%	
		分からない		10.3%		15.4%			
		調査回答者数		1,933		1,992			
	この 施策に 対する 満足 度	満 足	満足群 の割合	4.9%	35.2%	5.0%	34.7%		
		やや満足		30.3%				29.7%	
		やや不満	不満群 の割合	26.1%	36.6%	23.2%	31.6%		
		不 満		10.5%				8.4%	
		分からない		28.2%		33.7%			
		調査回答者数		1,917		1,969			
沿 岸 部	この 施策に 対する 重視 度	重 要	高重視群 の割合	51.8%	83.6%	44.7%	75.2%		
		やや重要		31.8%				30.5%	
		あまり重要で はない	低重視群 の割合	5.5%	6.8%	7.2%	9.1%		
		重要ではない		1.3%				1.9%	
		分からない		9.6%		15.8%			
		調査回答者数		793		806			
	この 施策に 対する 満足 度	満 足	満足群 の割合	4.2%	34.2%	5.5%	33.4%		
		やや満足		30.0%				27.9%	
		やや不満	不満群 の割合	25.8%	37.1%	24.1%	33.4%		
		不 満		11.3%				9.3%	
		分からない		28.6%		33.2%			
		調査回答者数		779		796			
内 陸 部	この 施策に 対する 重視 度	重 要	高重視群 の割合	52.4%	82.0%	41.5%	75.4%		
		やや重要		29.6%				33.9%	
		あまり重要で はない	低重視群 の割合	5.8%	7.1%	8.2%	9.6%		
		重要ではない		1.3%				1.4%	
		分からない		10.9%		14.9%			
		調査回答者数		1,132		1,152			
	この 施策に 対する 満足 度	満 足	満足群 の割合	5.2%	35.4%	4.6%	35.6%		
		やや満足		30.2%				31.0%	
		やや不満	不満群 の割合	26.5%	36.4%	23.0%	30.4%		
		不 満		9.9%				7.4%	
		分からない		28.1%		34.0%			
		調査回答者数		1,130		1,141			

※ 沿岸部 : 沿岸15市町
内陸部 : 沿岸部以外の市町村

評価対象年度	平成25年度
--------	--------

政策	3	施策	3
----	---	----	---

宮城県震災復興推進事業

評価番号	事業番号	事業名	平成25年度 決算見込額 (千円)	事業の状況									
		事業主体等	特記事項	事業概要				平成25年度の実施状況・成果					
1	緊急	①01 緊急雇用創出事業	38,560,921	事業概要 離職者等(被災求職者を含む。)の生活安定を図るため、国から追加交付された「緊急雇用創出事業臨時特例基金」を積み増し、緊急かつ臨時的な雇用機会を創出するとともに、産業政策と一体となった安定的な雇用の創出を図る。				平成25年度の実施状況・成果 ・一時的な雇用・就職機会等の創出 8,460人(契約更新者数を含む, 見込)・① ・産業政策による支援と一体となった安定的な雇用・就職機会の創出 12,000人(申請数見込)・② 合計雇用創出数(①+②)=20,460人					
		経済商工観光部 雇用対策課	ビジョン 取組18	事業の分析結果 ①必要性 ②有効性 ③効率性 次年度の方向性				年度別決算(見込)額(千円) H22 H23 H24 H25					
			妥当	ある程度 成果が あった	概ね効率的	維持	-	13,270,924	23,127,237	38,560,921			
2	緊急	①02 雇用維持対策事業	80,800	事業概要 震災により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主に対し、休業等の雇用の維持のために要した経費を助成する。				平成25年度の実施状況・成果 ・雇用維持奨励金 339事業所1,237件 ・沿岸地域雇用維持特別奨励金 90事業所, 379件					
		経済商工観光部 雇用対策課	ビジョン 関連:取組18	事業の分析結果 ①必要性 ②有効性 ③効率性 次年度の方向性				年度別決算(見込)額(千円) H22 H23 H24 H25					
			妥当	成果が あった	効率的	縮小	-	252,187	235,554	80,800			
3	緊急	①03 建設産業振興支援事業	735	事業概要 被災した建設業者の支援及び被災住民の就労を促進するとともに、就労に必要な知識・技術の修得を支援する。				平成25年度の実施状況・成果 ・経営基盤や経営体質の強化に積極的に取り組む建設業者を支援するため、経営事項審査の申請支援や紛争に巻き込まれないための自衛策をテーマとした建設産業振興支援講座を開催し、地元建設業332人が受講した。					
		土木部 事業管理課	ビジョン 取組11	事業の分析結果 ①必要性 ②有効性 ③効率性 次年度の方向性				年度別決算(見込)額(千円) H22 H23 H24 H25					
			概ね妥当	ある程度 成果が あった	概ね効率的	維持	-	1,160	22,909	735			
4	緊急	①04 勤労者地震災害特別融資制度	88,000	事業概要 被災者の生活再建を支援するため、震災で被災した勤労者に対し、東北労働金庫と提携して低利の生活資金を融資する制度を創設する。				平成25年度の実施状況・成果 ・融資実績 211件 282,550(千円) 上記に係る預託金額 88,000(千円)					
		経済商工観光部 雇用対策課	ビジョン 関連:取組18	事業の分析結果 ①必要性 ②有効性 ③効率性 次年度の方向性				年度別決算(見込)額(千円) H22 H23 H24 H25					
			概ね妥当	ある程度 成果が あった	概ね効率的	維持	-	250,000	113,000	88,000			
5	緊急	①05 中小企業施設設備復旧支援事業	599,679	事業概要 被災した中小製造業者の事業再開・継続を支援するため、生産施設・設備の復旧に要する経費の一部を補助する。				平成25年度の実施状況・成果 ・被災中小企業に対し、98件758,569千円の交付決定を行った。 ・繰越事業者も含め、69件が事業を完了し、精算・概算払として、535,277千円の補助金を交付した。					
		3①①再掲 経済商工観光部 新産業振興課	ビジョン 関連:取組1	事業の分析結果 ①必要性 ②有効性 ③効率性 次年度の方向性				年度別決算(見込)額(千円) H22 H23 H24 H25					
			妥当	ある程度 成果が あった	効率的	縮小	-	543,294	2,362,036	599,679			

6	① 06	中小企業等復旧・復興支援事業費補助金	149,087,240	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
緊急	経済商工観光部 企業復興支援室	3①① 再掲 ビジョン 関連:取組1		①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果があった	効率的	維持	-	25,521,412	71,778,852	149,087,240
				事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
県が認定した復興事業計画に基づき、被災した製造業等の中小企業等、事業協同組合等の組合、商店街が一体となって進める災害復旧・整備に当たり、その計画に不可欠な施設等の復旧・整備に要する経費を国と連携して補助する。				・県内の経済再生や雇用の維持に特に重要な役割を果たす29グループを認定、251者に対して、11,044,852千円を交付決定した。 ・繰越事業者も含め、2,456者が事業を完了し、精算・概算払として約1,490億円の補助金を交付し、県内被災事業者の復旧を支援し、大きな効果をもたらした。							
7	① 07	離職者等再就職訓練(特別コース)	504,360	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
緊急	経済商工観光部 産業人材対策課	ビジョン 関連:取組10		①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				概ね妥当	ある程度成果があった	概ね効率的	縮小	-	462,216	459,200	504,360
				事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
震災により離職を余儀なくされた方々等に対し、がれき等の処理やインフラの再建等においてニーズの高い建設重機の操作に係る免許を取得するための訓練等を実施。				・特別訓練コース(建設重機操作科)を、県内5校の高等技術専門学校において実施した。各校定員20人で実施し、合計で73人が訓練を修了した。							
8	② 01	みやぎ出前ジョブカフェ事業	28,800	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
	経済商工観光部 雇用対策課	ビジョン 関連:取組18		①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果があった	効率的	維持	-	-	31,358	28,800
				事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
沿岸部の被災地では公共交通機関の遮断等により、就職活動に支障を来しているため、県内地域や大学等教育機関にスタッフが出向き、就職に関する情報提供やカウンセリングなどを行う。				・出前ジョブカフェ(県内4地域)利用者数セミナー174人 カウンセリング282人 延べ456人 ・とことん就活塾(大学等)利用者数セミナー1,783人 カウンセリング172人 延べ1,955人							
9	② 02	被災者等再就職支援対策事業	3,889	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
	経済商工観光部 雇用対策課	ビジョン 関連:取組18		①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	ある程度成果があった	効率的	維持	-	3,541	4,624	3,889
				事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
被災者、震災により離職や廃業を余儀なくされた者の再就職を支援するため、合同就職面接会を開催する。				・4会場(仙台、石巻、気仙沼、山元) 7回開催 191事業所、879人							
10	② 03	被災新規学卒者就職支援対策事業	837	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
	経済商工観光部 雇用対策課	ビジョン 関連:取組18		①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				概ね妥当	成果があった	効率的	廃止	-	2,682	284	837
				事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
震災により被災した新規学卒者の就職促進を支援するため、既存の合同就職面接会を拡充して開催する。				・大学生向け合同説明会(2回) 87事業所、参加学生647人							

			事業概要				平成25年度の実施状況・成果				
			事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)				
			①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25	
11	② 04	高卒就職者援助事業	46,198	<p>事業概要</p> 県内の新規高卒者の就職を促進するため、合同就職面接会や企業説明会を開催するほか、求人開拓、企業情報の収集及び求人・企業情報の理解促進によるミスマッチ解消のための助言等の支援を総合的に実施する。				<p>平成25年度の実施状況・成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 合同就職面接会 (3会場4回開催, 企業255社, 参加生徒1,030人) 高卒新入社員職場定着セミナー (4会場×2回, 226人参加) 合同企業説明会 (6会場, 企業253社, 参加生徒3,048人) 就職総合支援 企業訪問 2,118件(県内1,949件, 県外169件) 企業情報提供 747件(県内645件, 県外102件) 			
		経済商工観光部 雇用対策課	ビジョン 取組18	妥当	成果があった	効率的	維持	-	44,279	47,867	46,198
12	② 05	新規大卒者等就職援助事業	1,117	<p>事業概要</p> 新規大卒者等の就職と復興に向けた県内企業の優秀な人材確保を支援するため、合同就職面接会の開催や求人情報の提供を行う。				<p>平成25年度の実施状況・成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 就職ガイダンス, 合同就職面接会 (2回開催) 学生1,755人, 企業290社参加 大学生等求人一覧表の作成, 配布 (2,000部) 			
		経済商工観光部 雇用対策課	ビジョン 取組18	妥当	成果があった	効率的	維持	-	1,869	1,397	1,117
13	② 06	みやぎ復興人材ネットワーク事業	27,571	<p>事業概要</p> 震災により多くの県民が県外への避難や就職を余儀なくされていることから、相談窓口の設置や各種情報の提供などにより復興に向けた被災企業の人材確保及び本県へのUターンを希望する者の就職を支援する。				<p>平成25年度の実施状況・成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 求職登録458人, 求人企業登録404社, 紹介件数1,122件, 就職内定者33人 			
		経済商工観光部 雇用対策課	ビジョン 関連: 取組18	妥当	ある程度成果があった	概ね効率的	維持	-	13,312	28,111	27,571
14	③ 01	みやぎ企業立地奨励金事業	2,679,360	<p>事業概要</p> 県内に工場等の新設や増設等を行う企業に対して、設備投資の初期費用負担の軽減を図ることにより、企業立地を促進し、地域産業の活性化及び雇用機会の拡大を図る。				<p>平成25年度の実施状況・成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業立地が進み、県内に工業の集積が図られた。 交付実績: 20社 交付総額: 2,679,360千円 			
		経済商工観光部 産業立地推進課	3①⑥ 再掲 ビジョン 取組1	妥当	成果があった	効率的	拡充	-	1,077,260	2,267,890	2,679,360
15	③ 02	外資系企業県内投資促進事業	1,256	<p>事業概要</p> 県内企業のグローバル化による産業の活性化を図るため、これまで構築したネットワーク等を活用した情報交換を行うとともに、国内外での効率的なビジネスマッチングを実施する。				<p>平成25年度の実施状況・成果</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでのネットワークに留まらず、新たなネットワークの構築を目指し、関係機関への訪問や国際展示会への出席を積極的に実施し、ビジネス環境のPRや情報交換を行った。 			
		経済商工観光部 国際経済・交流課	ビジョン 関連: 取組8	妥当	ある程度成果があった	概ね効率的	維持	-	-	22	1,256

16	③ 03	自動車関連産業 特別支援事業	64,934	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				本県の自動車関連産業を取り巻く環境の変化に対応して、地元企業の新規参入と取引拡大を促進することにより自動車関連産業の一層の振興を図るため、取引機会の創出や人材育成、技術支援など総合的な支援を行う。				<ul style="list-style-type: none"> みやぎ自動車産業振興協議会製造業会員数 302会員(H25.4)→317会員(H26.3) 製造品出荷額等(自動車産業分) 2,600億円(推計値)(H24) 展示商談会開催等 8件(東北6県合同商談会1件, 県単独商談会1件, 他6件) 地元企業72社・団体が参加 自動車関連セミナー 4件(412人) 			
17	③ 04	高度電子機械産 業集積促進事業	16,913	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				県内企業及び関係機関で構成する「みやぎ高度電子機械産業振興協議会」を運営し、関連市場や技術に関するセミナー、大型展示会への出展支援等を実施し、高度電子機械産業の取引の創出・拡大を図る。				<ul style="list-style-type: none"> みやぎ高度電子機械産業振興協議会会員数 324(H25.4) → 344(H26.3) 講演会・セミナー 7回開催 延べ509人参加 展示会出展支援 9回 延べ42社参加 川下企業への技術プレゼン等 23社参加 工場見学会の実施、企業紹介冊子の作成等 			
18	④ 01	産業人材育成プ ラットフォーム推 進事業	1,356	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				地域産業復興の重要な要素である産業人材を育成するため、産学官の連携によって、ライフステージに応じた多様な人材育成を推進するとともに、地域の教育現場と地域産業界が一体となった産業人材育成体制を確立し、地域企業の生産性向上に寄与できる人材の育成を図る。				<ul style="list-style-type: none"> 県版プラットフォーム会議(1回開催) 県版プラットフォーム若年者育成部会(1回開催) 圏域版プラットフォーム(会議等:5事務所9回開催, 関連事業:5事務所14事業実施) 外部競争資金獲得支援(3事業) 人材育成フォーラム(1回開催) 			
19	④ 02	ものづくり人材 育成確保対策事 業	6,201	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				被災した県内中小企業及び誘致企業等が必要とする優秀な人材を確保するため、ものづくり人材の育成と企業認知度の向上に取り組むとともに、企業の採用力と育成力の強化を支援し、学生等の県内企業への就職促進と離職防止を図る。				<ul style="list-style-type: none"> ものづくり企業セミナー (4回開催, 延べ33社, 学生257人) 工場見学会 (31回開催, 延べ57社, 学生等962人) 採用力・育成力向上セミナー (6回開催, 延べ67社, 88人) 高校生等キャリア教育セミナー (30校, 学生延べ1,934人) 			
20	④ 03	訓練環境整備促 進事業	106,049	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				被災地における技術者育成の活性化や若年者の技術向上を図るため、沿岸部を中心とした県立高等技術専門校において、安全に実習できるよう施設及び設備の改修等を行う。				<ul style="list-style-type: none"> 仙台, 石巻, 気仙沼の各高等技術専門校において、訓練に必要な施設設備の改修等を実施した。 			
		経済商工観光部	3①④ 再掲	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
		自動車産業振興室	ビジョン 取組1	①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	ある程度 成果が あった	概ね効率的	維持	-	29,208	45,265	64,934
		経済商工観光部	3①④ 再掲	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
		新産業振興課	ビジョン 取組2	①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				概ね妥当	ある程度 成果が あった	効率的	拡充	-	6,886	8,981	16,913
		経済商工観光部	3①④ 再掲	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
		産業人材対策課	ビジョン 取組10	①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	ある程度 成果が あった	効率的	維持	-	137	852	1,356
		経済商工観光部	3①④ 再掲	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
		産業人材対策課	ビジョン 取組10	①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	ある程度 成果が あった	効率的	拡充	-	3,436	4,983	6,201
		経済商工観光部	3①④ 再掲	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
		産業人材対策課	ビジョン 関連:取組10	①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果が あった	効率的	廃止	-	-	-	106,049
		決算(見込)額計	191,906,216								
		決算(見込)額計(再掲分除き)	39,450,533								